

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成21年7月9日(2009.7.9)

【公開番号】特開2007-313954(P2007-313954A)

【公開日】平成19年12月6日(2007.12.6)

【年通号数】公開・登録公報2007-047

【出願番号】特願2006-143456(P2006-143456)

【国際特許分類】

B 6 0 S 3/06 (2006.01)

A 4 6 B 7/10 (2006.01)

A 4 6 B 3/04 (2006.01)

【F I】

B 6 0 S 3/06

A 4 6 B 7/10 Z

A 4 6 B 3/04

【手続補正書】

【提出日】平成21年5月21日(2009.5.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

自動車あるいは車両の外面の被洗浄面に付着した汚れ等を洗浄する為の洗車機に使用する洗車機用洗浄ブラシにおいて、前記洗車機用洗浄ブラシは、ブラシ片及びブラシ軸を有すると共に、前記ブラシ片は前記ブラシ軸の外周部に形成されてあり、一片の前記ブラシ片により前記ブラシ軸の長手方向にたいして複数の回転軌跡を有することを特徴とする洗車機用洗浄ブラシ。

【請求項2】

請求項1記載の構成よりなる洗車機用洗浄ブラシにおいて、ブラシ片の洗浄側近傍に位置する自由端部の端辺が、ブラシ軸の長手方向にたいして略平行にて形成されてあることを特徴とする洗車機用洗浄ブラシ。

【請求項3】

請求項1又は2記載の構成よりなる洗車機用洗浄ブラシにおいて、ブラシ片は、複数の自由端部を有し、該複数の自由端部は各々が異材質にて形成されてあると共に、被洗浄面にたいして前記複数の自由端部の各々が、順次、当接するよう形成されてあることを特徴とする洗車機用洗浄ブラシ。

【請求項4】

駆動源と、被洗浄面に散布する洗浄剤及び洗浄水を噴出させるノズルと、洗浄後の被洗浄面を乾燥させる乾燥手段を備えると共に、請求項1から3のいずれか1項に記載の洗車機用洗浄ブラシを搭載した洗車機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

第3の発明は、特に、第1あるいは第2の発明の洗車機用洗浄ブラシにおいて、ブラシ片は、複数の自由端部を有し、該複数の自由端部は各々が異材質にて形成されてあると共に、被洗浄面にたいして前記複数の自由端部の各々が、順次、当接するよう形成されてあるもので、異なる洗浄機能を有する自由端部が、洗車中に順次、被洗浄面に当接する。例えば、被洗浄面に付着している汚れの搔き取りと拭き取り、擦り取りと拭き取り、掃き取りと擦り取り、叩き落しと磨き上げ等の様々な洗浄機能の組み合わせが可能であり、飛躍的に洗浄性が向上する。